

フランダースの犬 (1975)

メディア TV アニメ

ジャンル ドラマ ファミリー

製作国 日本

色彩 Color

1975/01/05 ~ 1975/12/28

TV放映 日曜日
19:30~20:00
フジテレビ

【解説】

日本アニメーションによる「世界名作劇場」第一弾。最終回で天に召される主人公のため、山のような助命嘆願が届いた逸話は余りにも有名。ベルギーの一地方フランダース。祖父と二人暮らしで絵を描くのが好きな少年ネロは、ある日、虐げられて瀕死状態の老犬パトラッシュに出会う。ネロの懸命な看病で元気になったパトラッシュは、彼と強い心の絆を結ぶ。だが祖父の死、仕事の喪失、犯罪の容疑など、現実はいくまでネロに過酷だった。

【クレジット】

演出	黒田昌郎
絵コンテ	奥田誠治 富田喜幸 黒田昌郎 山崎修二 斧谷章悦
製作	本橋浩一
企画	佐藤昭司
プロデューサー	中島順三 松土隆二
制作	本橋浩一
原作	マリア・ルイズ・ド・ラ・ラメー Marie Louise de la Ramee
シリーズ構成	六鹿英雄
脚本	伊東恒久 加瀬高之 吉田義昭 中西隆三 雪室俊一 佐藤道雄 安藤豊弘 高山由紀子 松島昭
キャラクターデザイン	森康二
作画監督	羽根章悦

撮影監督

美術監督

色指定検査

音楽

ナレーター

声の出演

岡田敏靖

坂井俊一

黒木敬七

伊藤主計

保田道世

渡辺岳夫

武藤礼子

喜多道枝

及川広夫

麻上洋子

桂玲子

中西妙子

大木民夫

駒村クリ子

菅谷政子

永井一郎

遠藤晴

村松康雄

白川澄子

飯塚昭三

家弓家正

中村武己

石黒正男

ネロ

ジェハンじいさん

アロア（初代）

アロア（2代目）

エリーナ奥様

コゼツ旦那

ジョルジュ

ポール

ノエル

ヌレットおばさん

ハンス

アンドレ

金物屋

ヘンドリック・レイ

村人

あめ屋